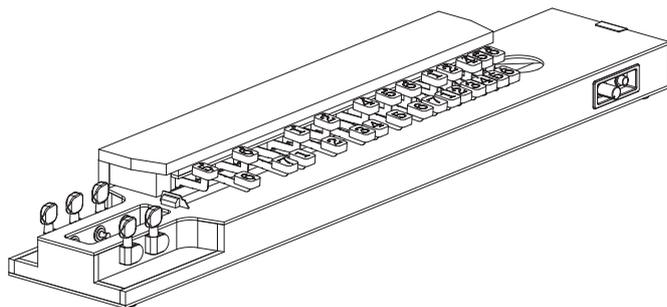




琴城流大正琴 瑞穂 KME-1

みずほ



取扱説明書

このたびは琴城流大正琴「瑞穂」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品を末永く、そして安全にご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになった取扱説明書は、なくさないように大切に保管してください。

目次

使用上のご注意	2
琴城流大正琴「瑞穂」の特長	3
仕様	3
各部の名称	4

調絃	5
アンプへの接続と取り扱い	6
アンプの紹介	7
保証書	7～8

使用上のご注意



湿気は大敵です

風呂場など水分や湿気の多い場所では、絶対に使用・保管しないでください。故障や破損の原因になることがあります。



熱くなる場所での使用・保管はしないでください

自動車の中や暖房器具のすぐ近くなど、極端に熱くなる場所での使用・保管は避けてください。故障や破損の原因になることがあります。



ホコリっぽい場所での使用・保管はしないでください

ホコリの多いところでの使用・保管は避けてください。故障や破損の原因になることがあります。



衝撃を与えないでください

楽器をぶつけたり落としたりしないでください。楽器に傷を付けるだけでなく、故障の原因になります。



不安定な場所におかないでください

楽器を不安定な場所に置かないでください。落下して思わぬけがをする恐れがあります。



調絃時は顔を遠ざけてください

絃の張り替えや調絃のときは楽器に顔を近づけすぎないようにしてください。万が一絃が切れますと、顔や目を傷つける恐れがあり危険です。



絃で手を傷つけないようにしてください

調絃や張り替え・お手入れのとき、絃の先端で手や指などを傷つけないように気をつけてください。



お手入れは柔らかい布を使用してください

お手入れは柔らかい布でカラ拭きしてください。アルコール・シンナー・ベンジン等は製品を痛めますので絶対に使用しないでください。

琴城流大正琴「瑞穂」の特長

○絃楽器に求められる最高の材質(スプルース/ローズウッド)を厳選して使用しました。

○繊細な音色と美しい響き。

○小さいゲージ(太さ)の絃を採用することにより、音切れが良く幅広い音楽表現が可能になりました。

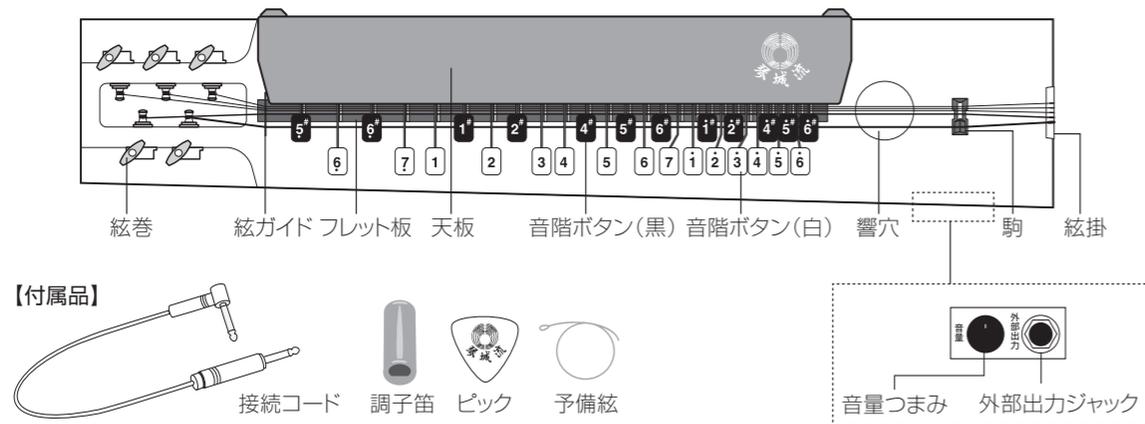
○高精度の絃巻によりスムーズで緩みの少ない調絃が可能になりました。

○外観は、美しく傷が付きにくい硬質塗膜・磨き仕上げです。

仕様

音域	絃	材質・内容	付属品
<p>上図は第一～第三絃までの音域です。第四絃・第五絃は1オクターブ低くなります。</p>	第一絃 } 第二絃 } 細線(0.2mm) 第三絃 } 第四絃 細巻線(0.47mm) 第五絃 太巻線(0.75mm)	表板 : スプルースA級 裏板 : ローズウッド 梓木 : ローズウッド 天板 : ローズウッド 駒 : AS樹脂 鍵盤 : ABS角型 寸法 : 14×72×8cm 重量 : 1.7kg	ピック 調子笛 細巻線 細線 ケース クリーニングクロス 取扱説明書(保証書) 接続コード

各部の名称



⚠ 演奏前のご注意

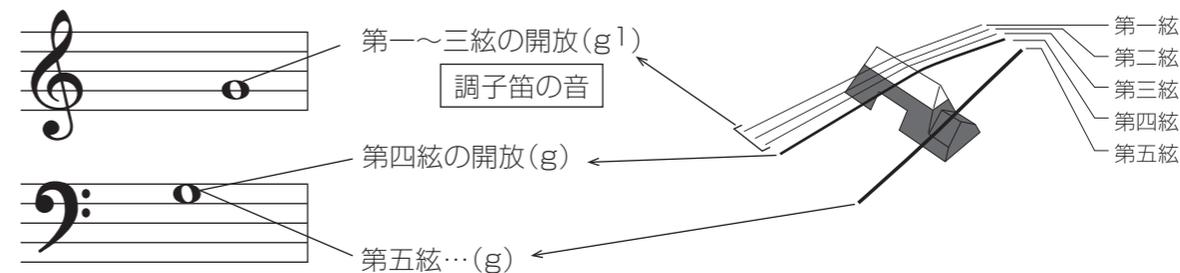
- ❗ 絃は張っておくと、わずかに伸びて音程が低くなりがちです。当社では調絃済の状態でお届けしていますが、演奏の前には右ページをご参照いただき、再調絃をしてください。
- ❗ 演奏前には絃をご確認ください。絃は消耗品です。錆びたり伸びきったり、また切れかかっていると、音程が狂い、音色・音量も悪くなります。そのときは早めに取り替えてください。替え絃のご注文は大正琴の機種名と第何絃かをご指示くださいますようお願いいたします。

調絃

演奏前に付属品の調子笛で調絃します。調子笛の音は (ソ、g¹) の音になっています。また、別売の大正琴専用チューナーST-300sを使用しますと、調絃が楽に行えます。

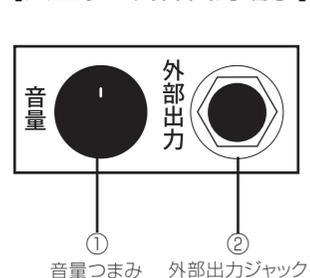
調絃の手順…調絃は各絃とも全て開放(ボタンを押さえない)状態で行います。

- (1) 付属品の調子笛を口にあて軽く息を吹き込み、音を出してみましょう。
- (2) 絃巻は、時計回りに回すと音程が上がり、反時計回りに回すと下がります。
- (3) 右手でピックを持ち、調子笛の音を聴きながら第一絃を「ピン、ピン…」とはじき、絃の音と調子笛の音が合うよう、絃巻を回し調絃します。
- (4) 第二絃、第三絃は(3)で調絃された第一絃の音と同じように調絃します。
- (5) 第四絃、第五絃は、第一、二、三絃より1オクターブ(8度)低く合わせます。

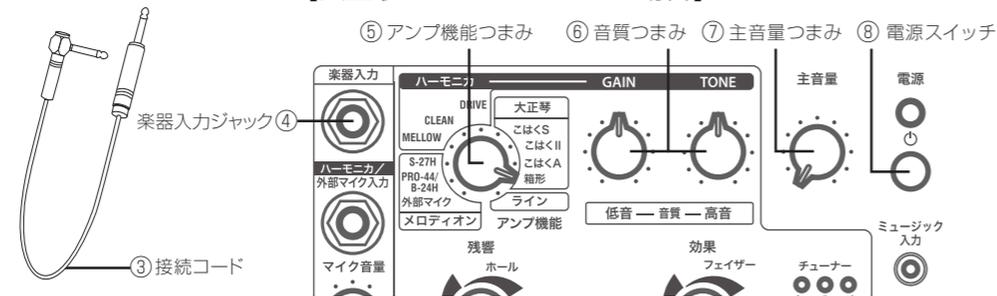


■ アンプへの接続と取り扱い

【大正琴 外部出力端子】



【大正琴アンプ SPA-03 の場合】※1



【操作手順】

- (1) 大正琴の外部出力ジャック②と使用するアンプの楽器入力ジャック④を大正琴付属の接続コード③で接続します。
- (2) アンプの電源ジャックにACアダプターを接続し、ACアダプターを100Vコンセントに差し込みます。※2
- (3) アンプの電源スイッチ⑧を入れます。
- (4) アンプ機能つまみ⑤を「箱形」に合わせます。
- (5) 大正琴の音量つまみ①を最大にし、試奏をしながら音が歪まない位置へアンプ側の主音量つまみ⑦を調節してください。
次に大正琴の音量つまみ①を少し戻して音量を調節してください。(演奏中での音量調節は、大正琴の音量つまみを使用してください。)
- (6) 好みによりアンプの音質つまみ⑥で音色を調節してください。

※1 大正琴アンプは別売となります。

※2 アンプを乾電池で使用する場合には必要ありません。この時、乾電池の寿命が近いと音が歪みます。そのような場合には新しい乾電池と交換してご使用ください。また、アンプをACアダプターで使用する場合、電源プラグの差し込み方向により、「ブーン」というノイズが入ることがあります。そのような場合は、電源プラグの差し込み方向を逆にしてみてください。

■ アンプの紹介

本製品は電気式ですので外部アンプに接続可能です。
以下が本製品に対応するアンプとなっております。

	SPA-03	SPA-40R	SPA-150RL	レスリー-2121
コントロール	音量・音質・残響・効果	音量・音質・リバーブ	音量・音質	音量・音質
ジャック	入力 (ライン1・マイク1) ミュージック入力 ヘッドフォン出力	入力1~4 ライン出力	入力1~4 ライン出力	入力1~3 (ライン2・マイク1) ライン出力
電源	AC100-240V	AC100V	AC100-240V	AC100V
出力	3W※	40W	150W	低音部150W 中高音部50W
寸法 (巾×奥行×高さ)	26x17x22cm	24x22x32cm	32x31x62cm	51x50x76cm
重量	3kg	7kg	15kg	39kg

※専用ACアダプター使用時の出力です。乾電池使用時は電池の消耗などで出力は低下します。

- 旧モデルSA-35/65、SPA-40、SPA-150もご使用になれます。
- アンプご使用の際は、アンプの取扱説明書も併せてご覧ください。

アフターサービスについて

1. 本製品の保証書は本取扱説明書の巻末に添付しております。所定の事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
2. 保証期間はご購入日より1年間です。保証書の記載内容によりご購入の販売店が修理致します。その他、詳細は保証書をご覧ください。
3. 保証期間が切れましても、修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理致します。
4. アフターサービスについてご不明の場合は、ご購入の販売店または最寄りの営業所にお問い合わせください。

製造元 **株式会社 鈴木楽器製作所**
〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2-25-7 ☎ (053) 461-2325

9103-5C-MAS-MM-264-A
00457-30037